

1	表題 (課題) 名	近隣住民・店舗におけるクレーム防止対策	
2	工事 (業務) 名	新発田拡幅小舟町・城北町電線共同溝工事	
3	受注者名	株式会社 加賀田組新潟支店	
4	工 期	令和 4年 5月 11日 ~ 令和 5年 3月 24日	
5	担当技術者 (立場) 名	現場代理人	(よこい まさひこ) 横井 公彦
6	担当主任監督 (調査) 員	新潟・建設専門官	
7	課題区分名	⑧地域への貢献等 (—————)	
8	工事 (業務) 概要	国道7号小舟町・城北町における電線共同溝工事	
9	【施工における 課題・問題点 等】		
	本工事は国道7号に面した施工箇所であり、周辺には住宅・店舗等が点在している場所である。工事は道路土工、排水構造物工、電線共同溝工と、長期にわたり施工を行う必要があるため住宅・店舗への出入りへの支障によるクレーム及び、その箇所での工事開始時期・終了時期による対応が課題となった。		
10	【実 施 内 容】		
	本工事の実施内容として以下の項目を実施し対応した。 ①各店舗に出入り口看板をわかりやすいようデザイン看板とし、場所を取らないよう二つ折りにして1箇所で上下線から確認できるようにした。 ②現場ホームページを開設し、工事時期、内容、施工箇所をアップした。 ③夜間工事・迂回路等必要となる箇所の施工は事前に近隣住宅にPR用紙を配布した。 ④歩行者通路が必要な場所では幅1.2m以上確保し、夜間でも安心して通行できるようにソーラー式LED照明を設置した。 ⑤工事現場内にLED FVビジョンを設置し、工事概要・週間工程・注意喚起を行った。		
11	【実 施 結 果】		
	本工事の実施内容として以下の項目を実施し対応した。 ①店舗からの要望も取り入れ製作することにより、わかりやすく誤進入がないと各店舗（ケイバッカ・福宝・ミッドタウン（石井組））から評価頂いた。 ②ミッドタウン小舟町（大型商業施設）のような何店舗もある施工箇所では、HPを立上げることにより、施工の度に1件1件説明する必要がなく、各店舗からは各々のPC、スマートホンで確認出来ると高評価であった。 ③迂回路看板、PR用紙を配布する事によりクレームはなかった。 ④ソーラー式LED照明【エコソーアトリウム（KK-140015-VE）】を使用し、店舗乗入・歩行者通路に設置した事により、夜間でも安全に車両、歩行者が通行できるためクレームはなかった。 ⑤広く地域の方に当工事の内容、工期、注意事項を理解してもらうことによりクレームの発生を抑えた。		

(様式—2)

【実施内容等】

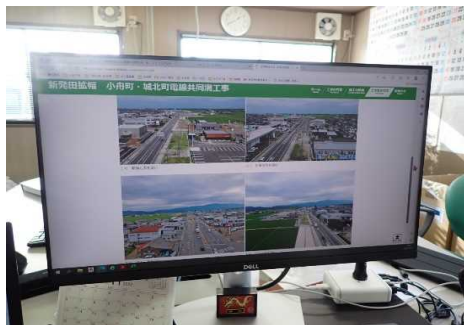
【HP 閲覧】



(HP情報公開看板)



(進捗写真)



(週間工程)



【店舗デザイン看板】



※二つ折りデザイン看板

(様式—2)

【実 施 内 容 等】

【LED FCビジョン】

(週間工程)



(騒音・振動注意喚起)



【夜間ソーラー式LED照明】

(歩行者通路)



(各店舗乗入)



(エコソーラーアトリウム)



(NETIS KK-140015-A)

